

## 桜島大正噴火 100 周年記念

### 特別企画展「桜島火山 100 年の軌跡」実施要項

鹿児島県立博物館

- 1 趣 旨 桜島は、平成26(2014)年1月12日は、大正噴火から100周年の節目を迎える。  
この企画展では、鹿児島のシンボルである世界的な活火山「桜島」の噴火の歴史や火山地形の特色等の解説並びに当館が所蔵する大正噴火の写真記録や噴出物などの収蔵資料の展示をとおして、大正噴火から100年間の桜島の歩みを振り返り、桜島火山について理解を深めていただく。  
また、現在の火山活動や最新の研究等について紹介し、さらに変化し続ける生物分布や防災対策を含めた人々の生活と火山とのかかわり等について考える機会を提供する。
- 2 期 間 平成25年6月15日(土)～平成25年9月16日(月)  
休館日 : 毎週月曜日、整理点検日  
6月17日(月)、24日(月)、25日(火)[整理点検日]、7月1日(月)、8日(月)  
16日(火)、22日(月)、29日(月)、8月5日(月)、19日(月)、26日(月)、  
9月2日(月)、3日(火)[整理点検日]、9日(月)
- 3 会 場 県立博物館 本館1階企画展示室、別館宝山ホール4階化石展示室
- 4 入場料 無 料
- 5 展示内容
  - (1) 企画展の趣旨と桜島の生い立ち [写真、パネル展示]
    - ・桜島の地形と地質の概説、始良カルデラと桜島の解説、桜島の生い立ち
    - ・大正噴火以前の記録～有史以前および文明、安永噴火の記録
  - (2) 桜島大正噴火100年の軌跡(噴火史) [写真・パネル・標本展示]
    - ・大正噴火当時の記録 大正噴火の驚異、避難の様子
    - ・噴火前後の地形図の比較、鳥島や埋没した鳥居の写真展示ほか
    - ・昭和の溶岩流出および昭和火口の噴火の記録(H18年の噴火記録)～現在の活動
  - (3) 桜島でたくましく生きる生物たち(動・植物)[ジオラマ・写真・パネル展示]
    - ・桜島の特徴的な植物(ジオラマ)と桜島の植物の移り変わり(過去と現在)
    - ・海底火山と桜島周辺の生物たち
  - (4) 最新の火山研究と防災 [パネル展示]
    - ・桜島の最新の研究...京都大、気象庁等の観測体制と研究より
    - ・防災対策...観測体制と防災組織および土石流対策(砂防) 防災関連用品の展示
  - (5) 桜島のこれから(教訓を生かす)
    - ・爆発の記録から学ぶ～爆発記念碑が伝えること、大正噴火から学ぶこと
    - ・火山を中心とした町興し観光イベント...温泉資源(足湯)、特産品ほか
    - ・児童・生徒の取組その他の展示
  - ・溶岩流の立体模型、錦江湾周辺(始良カルデラ)の模型、桜島に関する文献
  - ・高校生火山研究ポスター発表(入賞校2校ほど) 桜島の特産品ほか
- 6 関連行事
  - (1) 特別展示「桜島大正大噴火写真展」
    - ・日時: 6月1日(土)～6月30日(日)別館(宝山ホール4階)化石展示室
    - ・ : 7月6日(土)～7月17日(水)かごしま県民交流センター2階展示ロビー
    - ・ 大正噴火100周年にあわせ、12月～翌年1月にも実施(場所は未定)
  - (2) ミュージアムトーク(火山、植物、動物他(タイトルは仮称))  
博物館学芸員が桜島の地質や動植物について解説し、質問にお答えします。
    - ・ 6月16日(日)「桜島のなりたちと大正噴火」
    - ・ 7月21日(日)「桜島大正噴火と植物の移り変わり」
    - ・ 8月11日(日)「桜島噴火と巧みに生きる生物たち」
    - ・ 9月15日(日)「桜島大正噴火から学ぶこと」
  - (3) 特設科学教室(要予約)
    - ・ 6月23日(日)「桜島の歴史を学ぶ」(本館研修室)
    - ・ (内容)桜島溶岩模型作成し、桜島の生い立ちや噴火の歴史について学ぶ
    - ・ 9月8日(日)「桜島版!磨いてつくる宝の石」(本館研修室)
    - ・ (内容)溶岩などの岩石の断面を磨いてつくりを調べる
    - ・ 1月12日(日)「桜島まるごと再発見」(鹿児島市桜島袴越周辺)
    - ・ (内容)桜島周辺での地質、植物を中心とした自然観察会(現地での観察)
  - (4) 桜島モザイクアート制作プロジェクト(博物館中高生ボランティアの活動)
    - ・ 大正噴火画像をもとにボランティアの中高生が作品を作成し、館内に展示します。